

校長あいさつ

沖縄県立八重山高等学校 校長 仲舛盛順

沖縄県立八重山高等学校は、八重山郡民の熱い思いを受け1942（昭和17）年の4月1日に創立され、現裁判所西隣の瑞泉社屋を仮校舎とした。同年5月15日に初代校長平良文太郎氏が発令され、5月24日に開校式並びに始業式が挙行された。

沖縄県立八重山高等学校は、沖縄県立八重山中学校と沖縄県立八重山高等女学校をその母胎としており、1947（昭和22）年の学制改革により2校は統合され沖縄県立八重山高等学校となり、今年76年目を迎える八重山地区唯一の普通科高校（1学年6クラス）である。校訓は「学徳」「進取」「雄飛」で、「師弟同行」を校是とした教育活動を推進している。